

平成 26 年度「油化学関連シンポジウム in 沖縄」
—油化学関連技術を用いた亜熱帯生物資源の利活用—

主催：日本油化学会関西支部・南方資源利用技術研究会

共催：(一財) 油脂工業会館

後援：琉球大学

会期：平成 26 年 10 月 31 日 (金)、11 月 1 日 (土)

会場：琉球大学千原キャンパス研究者交流施設・50 周年記念館 (〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原 1)

下記の地図または右の URL を参照ください。www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/campus_map.html

琉球大学千原キャンパスには、北口、東口、西原口の 3 つの入り口があります。それぞれの入り口を
はいてすぐの信号機のところに会場の位置を示した案内板を設置していますので、ご参照ください。

なお、10 月 31 日 (金) は駐車場の混雑が予想されます。なるべく、乗り合わせで、または公共交通機
関の利用をお願いします。

大会参加費：無料

研究交流会：交流会への事前申し込みは ①氏名、②所属、③連絡先 (電話番号、E-mail) を明記の上、
下記電子メール宛てにお申し込みください。事前申し込みの締め切り 平成 26 年 10 月 24 日 (金)
なお、交流会費は当日、受付でお支払いください。

交流会費：事前申し込み 2000 円 (学生 1500 円)、当日申し込み 2500 円 (学生 2000 円)

申し込み先：琉球大学農学部 高良 健作 (たから けんさく)

E-mail : k-takara@agr.u-ryukyu.ac.jp

※ 研究交流会に参加希望の場合は、参加人数の把握のために、なるべく事前にメールでお申し込みく
ださい。参加人数が多い場合、当日の申し込みを受け付けできない場合があります。

大会スケジュール：

○平成 26 年 10 月 31 日 (金)、50 周年記念館 1F 多目的室、一般公開 (無料)

1. 開会の挨拶 (13:00~13:10)

2. 特別講演会、シンポジウム

特別講演 1 (13:10~14:20) (座長：琉球大学熱帯生物圏研究センター 屋 宏典)

「グリシドール脂肪酸エステル研究の最新の動向」

桂木 能久 (花王株式会社 ヘルスケア食品研究所・所長)

特別講演 2 (14:40~15:50) (座長：沖縄県農業研究センター 広瀬 直人)

「亜熱帯生物資源等を活用したバイオベース素材の開発」

北本 大 (産業技術総合研究所 環境化学技術研究部門・部門長)

シンポジウム (16:00~17:45) (座長：沖縄県工業技術センター 鎌田 靖弘)

—油化学関連技術を用いた亜熱帯生物資源の利活用—

1. 「熱帯樹木のイソプレン放出調節機構の解明とその応用」

屋 宏典 (琉球大学熱帯生物圏研究センター・教授)

2. 「沖縄県海域からの高付加価値オイル産生微細藻類の探索」

古賀 啓太 (オーピーバイオファクトリー株式会社・チームリーダー)

3. 「エコアイランド宮古島の取り組み」

善平 勝 (宮古島市企画政策部エコアイランド推進課・課長)

3. 研究交流会 (50 周年記念館 1F 交流ラウンジ：18:00~19:30)

○平成 26 年 11 月 1 日 (土)、50 周年記念館 1F 多目的室

研究発表 (9:30~12:15) 口頭発表 (発表 12 分、質疑応答 3 分)

(座長: 琉球大学農学部 玉城一)

- 9:30 カンプトテシン耐性細胞に対する植物アルカロイド Nitidine の効果の検証
○平良直幸・岩崎公典*・屋宏典* (鹿児島大連大、琉球大・熱生研*)
- 9:45 Bioactive Terpenoids from Okinawan Soft Corals (沖縄産ソフトコーラルの含有する生物活性を有するテルペン類)
○Prodip K. Roy・安次嶺瑠奈・宮里倫史・大榮媛乃・平良淳誠*・上江田捷博 (琉球大・理、沖縄高専*)
- 10:00 琉球紅麹を用いた新たな水産発酵食品の開発
○伊波朋哉・安里積秀・大城彩音・塚原正俊 ((株) バイオジェット)
- 10:15 固形黒糖のテクスチャー評価
○山野善正 (おいしさの科学研究所)
(座長: 琉球大学農学部 橘信二郎)
- 10:30 次世代シーケンサーによる担子菌系酵母 *Pseudozyma antarctica* のゲノム解読
○森田友岳・小池英明・雑賀あずさ・佐藤俊・羽部浩・北本宏子* (産総研、農環研*)
- 10:45 戦前の黒麹菌株「瑞泉菌」のゲノム解析と泡盛成分
○渡久地政汰・鼠尾まい子・東春奈・伊波朋哉・大城彩音・渡邊泰祐*・外山博英*・塚原正俊 ((株) バイオジェット、琉球大・農*)
(座長: 琉球大学農学部 高橋誠)
- 11:00 ペプチド型バイオサーファクタント「サーファクチン」の機能利用
○井村 知弘・平 敏彰・柳澤恵広*・長野卓人*・北本 大 (産総研、カネカ*)
- 11:15 両親媒性ナノ空間のデザインと化学反応場としての応用
○平敏彰・井村知弘・Dariush Ajami*・Julius Rebek, Jr.* (産総研、TSRI*)
- 11:30 ジェミニ型部分フッ素化アルカンと DPPC 生体膜モデルとの Langmuir 膜挙動
中原広道・Krafft Marie Pierre*・○柴田攻 (長崎国際大・薬、ICS-UPR 22*)
(座長: 長崎国際大学薬学部 柴田攻)
- 11:45 生分解性プラスチックを分解する酵母と農業への応用
○雑賀あずさ・森田友岳・小池英明・佐藤俊・羽部浩・渡部貴志*・鎗水透*・鈴木健*・吉田重信*・小坂橋基夫*・北本宏子* (産総研、農環研*)
- 12:00 グリセロールを原料とする *Acidomonas methanolica* によるグリセリン酸生産
○佐藤俊・羽部浩 (産総研)

問い合わせ先: 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原 1 琉球大学農学部 和田 浩二(わだ こうじ)

電話: 098-895-8809、E-mail: kojiwada@agr.u-ryukyu.ac.jp

油化学関連シンポジウム会場 アクセスマップ

■ 路線バス (バスターミナル → 琉球大学)

各 20~40 分に 1 本程度 / 所要時間 : 40~50 分

97 番線

- ・ 琉大北口駐車場 (バス終点) にて下車 : 会場まで徒歩 10 分
- ・ 琉大附属病院前にて下車 : 会場まで徒歩 10 分
- ・ 琉大東口にて下車 : 会場まで徒歩 15 分

98 番線

- ・ 琉大北口駐車場 (バス終点) にて下車 : 会場まで徒歩 15 分
「琉大北口駐車場」あるいは「琉大東口」から会場までの移動が分かりやすいです。

■ 高速バス (空港 → 琉球大学)

1 時間に 2~3 本程度 / 所要時間 : 45 分

111 113 123 番線 やんばる急行

- ・ 琉大入口 (高速) にて下車 : 会場まで徒歩 15 分

「琉大入口」バス停は、沖縄自動車道の西側にありますので、琉球大学キャンパスに行くためには高速道路上の高架を渡る必要があります。高架を渡った先にキャンパス入口 (北口) があります。

(会場までレンタカーでお越しの場合、50 周年記念会館前駐車場または大学本部駐車場をご利用ください)

琉球大学 千原キャンパス

